

荒れ野に花を

S J S だより



本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

一般用医薬品のネット販売禁止

舛添厚労大臣に要望書提出
NOOの年6月施行予定の改正薬事法施行規則をめぐり、インターネット販売業者から一般用医薬品（医師の処方箋なしに購入できる医薬品）のインターネット販売を認めるよううことこの主張が出てきています。

ネット業者の主張は、消費者への利便性と規制改革だが、現実にインターネット上で展開されている解説内容の2~3の例をみても現実の被書への理解度が低いことがわかる。

(例2) 体の不自由な一人暮らし老人が痔の薬を買う。(日常薬との複合) ステロイド入り座薬の危険性

(例3) 若いビジネスマンは他人に知られぬよう育毛剤を買いたい。(育毛剤には多様な副作用がある)

被害者・消費者からの要望書

全国薬害被害者立体連絡協議会（「薬被連」）を中心とする薬害・副作用被害者の14団体および全国消費者団体連絡会、日本消費者連盟など13団体も積極参加。

2008年11月17日 参議院会館会議室において、参加団体



08 11 17 於 參議院全館

医薬品ネット販売の規制

厚生労働省では、インターネットを含めた通信販売での医薬品販売を既定路線を変更せずに規制するようつ 2009年初にも省令改正するの方針を決めたと、テレビ・新聞などで報道された（12月23・24日）。患者・被験者の安全性重視の意向が汲みとられたものと高く評価されている。

お知らせします

平成二十一年度 SJS患者会総会は

の一つの発症者からも副作用発現部位の反応から強い印象を受けた。
○この一つの発症患者の一覧が一般市販薬での被害事例である。
○初期症状で正確な診断が付かずそのまま重症化してしまった。
○ネット上で簡単に調べられるところだが、問題はほとんどの連絡が
あるのではなかろうか。

